



鳥取県認定

グリーン商品パネル展

学校図書館では1月6日（金）から1月18日（水）まで、「鳥取県認定グリーン商品パネル展」を行いました。鳥取県認定グリーン商品とは「循環資源（廃棄物や間伐材等）を原材料として県内で製造され、または加工され、県内外で販売される商品、または既に販売している商品」が対象で、一定の要件に適合していると認定されたものです。鳥取県のホームページには令和4年10月末日現在で、406商品（60事業者）を認定しているとありました。今回のパネル展ではこうした商品の紹介パネルとともに、廃プラスチックを原材料にした素材、木材の端材や残材を使用したボード、生ごみをリサイクルした肥料等の7商品について触れられる実物も展示しました。

最近はSDGsに代表される持続可能な社会のあり方について関心が集まっています。鳥取県内企業の取り組みを知ること、より環境やそれを守る技術について興味を持ってもらえたらと思い実施しました。

学校図書館ではこれまでも様々なパネル展示を行ってきました。こうした展示を行うことは、学校図書館法第4条3の「読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示等を行うこと」に示されています。図書の展示は様々なテーマで常時行っていますが、今回のような図書以外の展示を通じて、普段とは違う気づきや新しい発見があったり、図書館に興味をもってもらい、来てもらうきっかけになればいいと思います。学校図書館には読書センター、学習センター、情報センターの大きく3つの機能があります。本を借りないから自分には関係ない場所と考えるのではなく、何か面白いことをやっている場所、自分に必要なもの、興味があるものが見つかる場所としてぜひ足を運んでほしいと思います。



【鳥取県認定グリーン商品パネル展の写真】



行事予定 1/20(金)：情報技術検定

1/23(月)：グラフィックデザイン検定

1/25(水)～30(月)：3年学年末考査

今週末の大会等 県スキー選手権、スキー中国選手権

